

日本地球化学会 第 67 回オンライン年会

G4「初期地球から現在までの生命圏の地球化学」セッション

Zoom 企画プログラム (2020/10/31 版 ver.2)

コンビーナ (Zoom 企画当日の座長も担当) :

山口保彦 (琵琶湖研)、尾崎和海 (東邦大)、高野淑識 (JAMSTEC)、飯塚毅 (東大)、渋谷岳造 (JAMSTEC)

発表形式 :

- ① 依頼講演 : 発表 25 分+質疑応答 5 分。セッションコンビーナから地球化学会外部の方に依頼して、「地球化学会では普段なかなか聞く機会の少ない研究」について、長めに講演していただく。
- ② 口頭発表 : 発表 15 分+質疑応答 5 分。各自のアップロード発表の概要紹介に加えて、関連研究の紹介など、研究の背景や展望について長めの解説を行い、分野内・分野間の相互理解の基礎とする。
- ③ フラッシュトーク : 発表 5 分+質疑応答 3 分。アップロード発表の概要を紹介して、視聴を誘導する。

<2020 年 11 月 19 日木曜午前>

9 時~12 時@E 会場

開始時刻	発表者	発表タイトル	発表番号	発表形式
09:00		セッション趣旨説明、依頼講演者紹介		
09:05	星野 洋輔 (ジョージア州立大)	真核生物の細胞膜進化とステロイド・バイオマーカーの起源	PR0123	依頼講演
09:35	渡辺 泰士 (東大)	太古代大気における炭化水素のもやの形成に伴う海洋微生物生態系フィードバック	PR0140	口頭発表
09:55	赤堀 愛香 (東大)	初期地球におけるメタン生成フラックスの非線形的増幅メカニズム	PR0199	口頭発表
10:15		休憩		
10:30	安藤 卓人 (島根大)	赤外分光分析を用いた渦鞭毛藻シスト壁を構成する抵抗性高分子の構造推定と保存性の評価	PR0141	口頭発表
10:50	服部 祥平 (東工大)	硝酸の三酸素同位体組成による氷河内部における微生物窒素循環の検出	PR0030	口頭発表
11:10	大西 雄二 (京大)	琵琶湖流入河川における遡上魚排泄物の河川水中栄養塩濃度への影響	PR0045	口頭発表
11:30	須田 好 (産総研)	¹⁴ C および希ガス同位体を用いた白馬八方蛇紋岩温泉メタンの起源研究	PR0036	フラッシュトーク
11:38	高木 菜々子 (九大)	Lyngmossen 湿地におけるアーキア/バクテリアのテトラエーテル脂質の組成分布と生育環境	PR0077	フラッシュトーク
11:46	山口 保彦 (琵琶湖研)	細菌由来の準易分解性溶存有機窒素が水圏の栄養塩供給経路となる可能性について	PR0022	フラッシュトーク

<2020年11月19日木曜昼>

11月19日のセッション終了後、昼食休憩（12時～14時）の間に、ZoomのC会場にて、S2「微生物生態学2020」セッションとの共催で、「生命系セッションランチ交流会」と題した交流会を開催します（任意参加）。セッション発表者以外の方も参加可能です。交流会では、Zoomのブレイクアウトルーム機能を利用します。参加者がルーム間を自由に移動できるようにするため、Zoomを最新版（v.5.3.0以降）へのアップデートをお願いします。

<2020年11月21日土曜午前>

9時～12時@B会場

開始時刻	発表者	発表タイトル	発表番号	発表形式
09:00		セッション趣旨説明、依頼講演者紹介		
09:05	山田 洋輔 (OIST)	細菌・ウイルスによる海洋炭素循環の制御メカニズム	PR0007	依頼講演
09:35	三木 あかり (東大)	原生代全球凍結直後における鉄/リン比の挙動と大気酸素濃度増大について	PR0111	口頭発表
09:55	平川 祐太 (東北大)	初期地球の蒸発環境における五炭糖のリン酸化に対するホウ酸の影響	PR0100	口頭発表
10:15		休憩		
10:30	小林 憲正 (横国大)	初期地球での生命誕生における太陽エネルギー粒子の役割	PR0065	口頭発表
10:50	織田 翔太郎 (東大)	フェリハイドライトに吸着させたL-アラニンの高圧条件下での挙動	PR0043	口頭発表
11:10	塚本 雄也 (東大)	温泉環境における微生物が作るマンガン酸化物に関する研究	PR0033	口頭発表
11:30	中川 麻悠子 (東工大)	好熱性硫黄不均化菌の四種硫黄同位体指標	PR0156	口頭発表

<アップロード資料のみでの発表>

発表者	発表タイトル	発表番号	発表形式
猪狩 俊一郎 (産総研)	日本の天然ガス中の炭化水素の微生物分解と水素引き抜き分解	PR0028	アップロード資料

本年会の発表のメインは、年会ウェブサイトへアップロードした資料（静止画PDFまたは動画MP4）についてテキストで質疑応答する形式です。期間は11/12(木)～26(木)です。Zoom発表の有無に関わらず、アップロード資料での議論は必須です。活発なご議論をお願いいたします。